

平成24年度弥彦小学校 学校だより No.16 H24.12.21

いきいき弥小っ子

今年度のキーワード「かかわる・かかわり」

2学期無事終了

校長 齋藤 憲

最も行事や授業日数の多かった2学期が無事に終了することができました。

4年生以上が文化会館でマイタウンコンサートを鑑賞しました。「生の歌声のダイナミックさにビックリ」させられました。また、6年生の「親善陸上大会」が三条・燕総合グラウンドで開催され、夏休みの後半から練習「より速く・より高く・より遠く」を合い言葉に、自己ベストを目標に頑張りました。不審者対応対策の避難訓練も1回実施し警察の方より指導を受けました。秋の天気左右される「全校弥彦登山・校内マラソン大会」は、好天に恵まれて予定通り実施することができました。登山ボランティアや交通誘導等の役員の皆さんに感謝申し上げます。

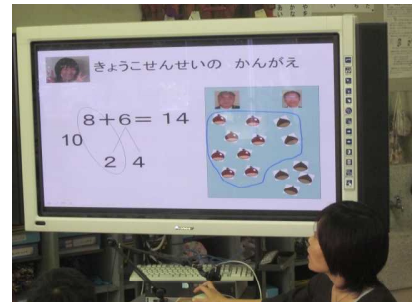
子どもたちが楽しみにしていた「弥小フェスティバル」は、大変盛大に行うことができました。初めて参加した1年生は、満足した顔をしていました。小学校生活最後の6年生は、教室を工夫したりステージや体育館控え室等を使用したりして、意欲的に取り組んでいました。2学期中のご協力に感謝申し上げます。



校内マラソン「最後まで力走」



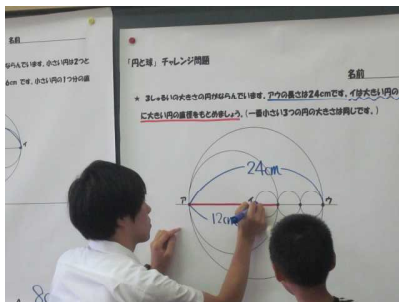
全校弥彦登山「頂上だー」



電子黒板で算数(1年)



丸の段のひみつは?(2年)



直径・半径はどこ?(3年)



実験!なぜなんだろう(4年)



中庭学校田で稲刈り(5年)



比例の学習は難しい?(6年)



小中交流会でかるた(まなび)

学校評価保護者アンケートより

先月に実施した「学校評価保護者アンケート」には、学校の教育活動に対してたくさんのご意見をいただきました。いただいたご意見には、個人面談で職員より話をさせていただきました。ここでは、全体にかかわるご意見を紹介します。(子どもたちのアンケートと併せた評価項目の数値につきましては、後日お知らせします。)

ご意見の要旨	学校より
アンケートを記名式にしたのはどうしてか。	ご意見をくださった方としっかりと対話をさせていたきたいことを理由にアンケートを記名式としています。学校からの対応をていねいに行っていくための記名式アンケートです。ご協力をお願いします。
以前は学校で皆勤賞ということで、ほめてもらう機会があったが、それがなくなり残念。	皆勤賞の扱いをなくしています。皆勤賞のために、体調が悪くても登校してしまうことがあります。具合や体調が悪い場合は、登校せずによりしっかりと休んで体調を整えてほしいです。
給食の後の歯みがきが徹底されるようになってよかった。	歯みがきの習慣化を目指した取組を進めています。「食べたらみがくはあたりまえ!」を合い言葉にしています。毎月の「歯みがきがんばり週間」や年間2回の「歯みがきがんばり強調週間」を設けて、メリハリのある取組になるよう、子どもたちを励ましています。
小学校ではなぜチャイム合図がなくなったのか。チャイムがなくなり、時間に対するけじめが薄いように感じる。	数年前からノーチャイムにしています。学習の状況に合わせて、2校時分をつなげて行うことができるようにしています。また、時計を見て、自分たちで行動する力を付けていくということもあります。
弥彦山全校登山でボランティアとして参加しようと思ったが、子どもと一緒に登れなくて残念。	「登山ボランティア」と「親子登山」との違いをご理解ください。以前は、お子さんの班に同行しながらのサポートをお願いしていましたが、全体のサポートをお願いしたいことや、お子さんと少し離れた位置から子どもたちのかかわりの様子を見ていたきたいこと等の理由から、お子さんの班とは違う班でのサポートをお願いしています。ねらいをご理解の上、これからも協力をよろしくお願いします。



あいさつについてのご意見は、次ページにまとめてあります。

<あいさつについて>

いつも、あいさつについてはたくさんのご意見をいただきます。ありがとうございます。あいさつに対する皆様方の関心の高さに感謝します。ありがとうございます。ご意見を紹介します。

- バス停にいる顔なじみの人にはあいさつができるようになってきているが、地域の人でも知らない人にはあいさつができていない。
- 家庭での取組や声かけも大切。
- 元気よく笑顔であいさつができるとよい。
- 根気よく周りからあいさつの声をかけて子どもの意識を高めましょう。
- 大人になってからもあいさつができる子になるように、あいさつは家でも学校でも大人からも継続してするようにしていきましょう。
- 以前は子どもたちからあいさつしてくれたが、できなくなっている。あいさつだけはできるようになるために、親からも声をかけていきましょう。

あいさつについては、学校で様々な取組を展開しています。地域ぐるみであいさつの意識が高まっていくよう、これからもご支援、ご協力をお願いします。学校でも粘り強く取組を継続していきます。

表彰を受けた子どもたちを紹介します

「新潟県ジュニア美術展覧会」

- 奨励賞 3年 小林さん 4年 堀さん

「新潟県中越教育美術展」

- 特選 5年 梅島さん
- 金賞 3年 羽田さん 4年 北村さん
5年 丸山さん 6年 岡崎さん 三富さん



「新潟県JA共済小・中学生交通安全ポスターコンクール」

- 佳作 5年 岩坂さん

「ごはん・お米とわたし」作文コンクール」

- 入選 4年 長谷川さん

「新大全国競書大会」

- 準特選 2年 大久保さん 3年 小野さん
5年 武石さん



「新大全国硬筆大会」

- 特選 2年 和田さん 4年 松本さん
- 準特選 1年 藤原さん 2年 小林さん
3年 武石さん 3年 小野さん
4年 稲田さん 5年 武石さん

「新潟県児童生徒科学研究発表会(いきいきわくわく科学賞2012)」

- 奨励賞 4年 阿部さん



「燕市野球スポーツ少年団 読売学童ルーキー大会」

- 準優勝 弥彦ザ・ジェイ



根っこだより

根っこプロジェクト

有意義な冬休みに！！



子どもたちが楽しみにしている冬休み（12月22日～1月7日）が始まります。学校では、子どもたち一人一人がめあてをもって有意義な冬休みを送れるように指導しました。休み中のほとんどを家族と過ごし、親せきやお客様と接する機会も多いことでしょう。安全で礼儀正しく楽しい冬休みになるよう、ご家庭でのご指導をお願いします。

冬休みを前に学校ではこんな指導をしました。

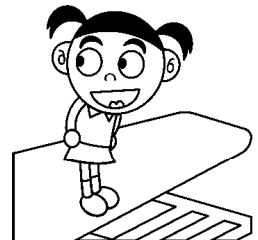
- ① 礼儀正しくきまりよい生活をしよう。
- ② 健康に気をつけ、規則正しい生活をしよう。
- ③ 安全な生活をしよう。
- ④ 計画的に学習しよう。

☆それぞれの詳しい指導内容については、「冬休みの暮らし」をご覧ください。

冬休み中に事故・大きな病気やけがなどがありましたら、学校または担任までお知らせください。 学校TEL 94-2043

交通安全を心がけさせましょう。

休み中は、外で遊んだり友だちの家に行ったりする機会があります。雪が降る、氷が張るなど天候が安定しない時期ですので、路面の状況には十分に注意をお願いします。また、慌てていたり注意散漫になったりすることも考えられます。飛び出しには気をつけるように、ご家庭でも注意を促してください。特に、お正月は、弥彦村にはたくさんの初詣客が車で訪れます。



自転車乗りについては、ご家庭での約束事を決め、必ず守るようにさせてください。（学校では、雪道や凍った道では自転車に乗らないこと、子どもだけで弥彦村外には出ないことなどを指導しました。）また、警察から自転車に乗るときはヘルメットをできるだけかぶるようにと指導を受けています。事故発生時の生存率がとても高くなるためです。そこで、ヘルメットを持っている子には必ずかぶるようにという指導もしました。

お年玉の使い道は？

年末年始の様々な行事で、お子さんがお小遣いをもらう機会があります。お子さんのお年玉については、どのようにされていますか？ 貯金をさせる、預かる、お子さんに任せる…。ご家庭によって考え方は様々でしょう。しかし、お子さんが高額のお金を手にしたとき、その使い方がある程度把握しておくことは大切なことではないでしょうか？

何も買った様子がないのにお金がない、持っているお金では買えないはずなのに、いろいろな物を持っている。このような様子が見られたら、お子さんに話を聞いてみてください。「冬休みの暮らし」では、お年玉は家の人と相談して使うようにすすめています。また、購入の仕方も最近は、インターネットで購入するなど、いろいろな方法があります。トラブルに巻き込まれないようにするために、よく見ていただきたいと思います。